

“SiverIMA チップ論文が IEEE RFIC シンポジウムでのベストインダストリーショーケースに選ばれました。

SiversIMA Holding AB (Nasdaq First North: SIVE) は本日同社の WiGig チップ論文がフィラデルフィアの現地時間日曜の晩のセレモニーイベントでインテル、クアルコム、サムスン、インフィニオンおよびその他の大手半導体メーカーとの競争の中、IEEE RFIC シンポジウムにて No.1 インダストリー発表に選ばれたことをご案内いたします。この IEEE RFIC シンポジウムは、RFIC 技術にフォーカスされたワールドプレミア RFIC カンファレンスとなります。

IEEE はインダストリー貢献の中から受賞論文を選抜しました。同受賞論文はデータ・テレコムインフラアプリケーションに関わる Sivers IMA のワールドクラス WiGig (802.11Ad) RFIC 開発がもととなっています。論文名は “A57-71GHz802.11AD ベース固定無線アクセス用ビームフォーミング SiGe トランシーバーとなります。

“1 ヶ月ほど前、我々の論文がこのイベントでトップテンインダストリアルショーケースに選ばれたことを誇りに思います。そしてテキサスインスツルメンツ、ノースロップグラマン、インテル、フォアウェイ、サムスン、インフィニオンそしてグローバルファウンダリーからなるトップ10論文から選ばれた事を名誉に思います。 昨晚これらの企業の中で No.1 に選出されました。もちろんこれは我々が、この分野のワールドクラスソリューションにおいて、トップクラスであり、かつ最高技術水準とされる WiGig チップセットを提供していることが重くきざまれ、認められたことなのです。” と、SiversIMA ホールディング AB の CEO Anders Storm 氏はコメントしております。

“客観的かつ敬意される IEEE のような組織がこの様な賞を下さった際、非常に勇気づけられました、そして言うまでもなく、我々のチームが非凡な仕事を成し遂げたのです。” と SiverIMA CTO Mats Carlsson 氏は言うております。

この論文は下記の日時、場所にて贈呈されました。

Conference 2018 IEEE 2018 IEEE Radio Frequency Integrated Circuit (RFIC)Symposium

場所 ; Technical Session PA Convention Center Philadelphia, Pennsylvania USA

日時 ; 2018 年 6 月 12 日 10 ; 10 – 11 : 50